

令和6年9月5日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：

ICU 患者における X 線動画像の臨床応用に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象/対象者数

2024年3月1日から2029年3月31日までの期間に呼吸不全患者または人工呼吸管理患者でICU入室した患者様
対象者数は1000例を予定しています。

2. 研究目的・方法・研究期間

1895年にX線の発見により胸部画像診断が始まり、胸部単純X線写真が呼吸器診断において重要な役割を担っています。今回この研究でも用いるデジタルX線動画撮影システム(DDR)は、静止画でしかみることができなかった胸部単純X線写真を短時間・連続撮影することにより動画で評価することができる方法になります。日本発の技術で、日本のみならず世界的にみても報告が少ないです。今回我々はDDRを用いて、ICU入室症例における呼吸状態が悪い患者さんの肺に起きている状況を確認することができる可能性があります。日常臨床で呼吸評価として使用している当該機器を用いて、藤田医科大学病院の電子カルテを使用して、後ろ向きおよび前向きにデータ集積を行います。研究期間は、倫理審査委員会承認日から2029年9月31日までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景として、年齢、性別、身長、体重、病名、基礎疾患、投与薬剤、採血、画像を抽出する。合併症、生存率等を抽出する

対象者の名前を文字列に置き換えて匿名化し、対応表は研究分担者が厳重に保管する。

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5 . 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座 教授 西田 修

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。得られたデータを用いて学会発表や論文等に使用させていただく予定ですが、個人が特定されることはありません。また、本研究において企業や団体、個人からの研究資金、医薬品、医療機器等の提供はありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座

担当者：小松 聖史

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-9008